

平成31年度予算は
市民一人当り※
96万4,644円

国保などの特別会計を含めて算出しています
※46,131人(12月末日現在)で計算しています

■ 特別会計

98億円
(増減率 ▲0.2%)

(内 訳)

- 国民健康保険事業特別会計 86億円 (増減率 +1.38%)
- 宅地開発事業特別会計 0.2億円 (増減率 皆増)
- 下水道事業特別会計 6億円 (増減率 ▲21.6%)
- 後期高齢者医療特別会計 6億円 (増減率 ▲0.2%)

※平成31年度より、宅地開発事業特別会計を新設しました。

■ 水道事業会計

18億円
(増減率 ▲2.1%)

用語の説明

特別会計

特定の事業を行うために特定の収入をその支出に充てるため、経理を独立して設ける会計

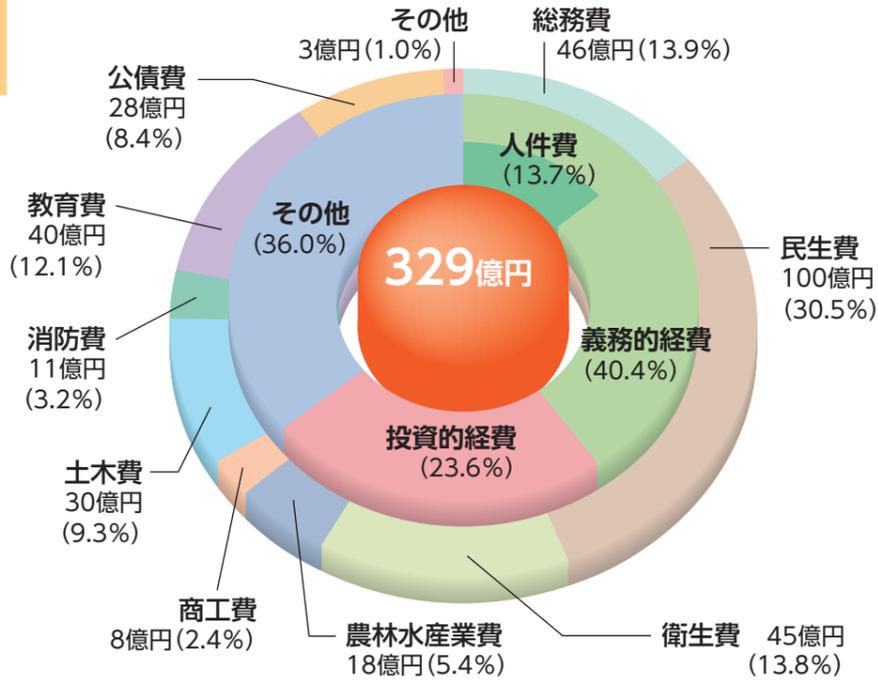
水道事業会計

水道事業から得られる収入で浄水や給水などの費用を賄う独立採算制の企業会計

一般会計 総額 329億円

(前年比約28億5千8百万円増)

歳 出



※(～%)の構成比は千円単位で算出

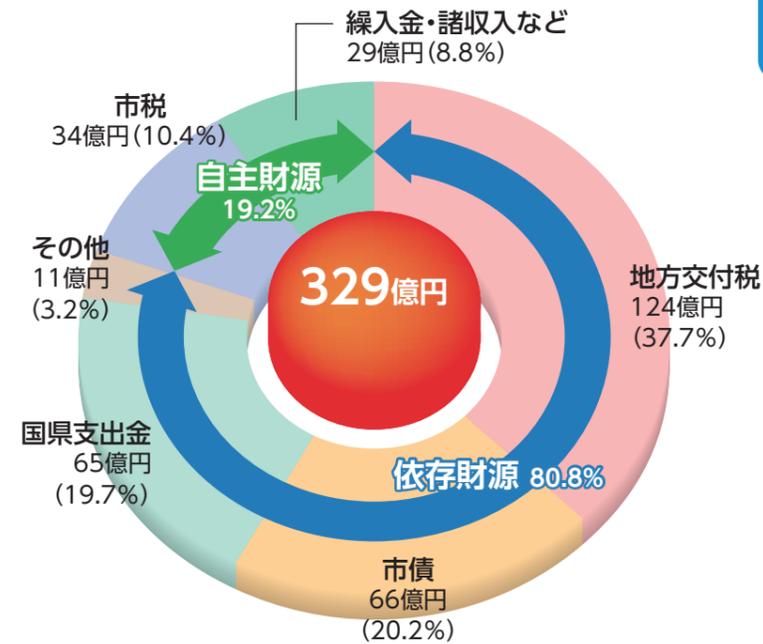
義務的経費 赤ちゃんからお年寄りまでの福祉や借金の返済、職員の給与にかかる経費など、その支出が義務づけられているお金

投資的経費 道路や施設のように、将来に形を残すものにお金

用語の説明

- 総務費…… 税務、戸籍、選挙事務など
- 民生費…… 赤ちゃんから高齢者までの福祉、障害者福祉や生活保護など
- 衛生費…… 各種健康診断や予防対策、ごみ処理など
- 農林水産業費…… 農林水産振興、ほ場整備や漁港整備など
- 商工費…… 企業誘致や商工振興、観光振興など
- 土木費…… 道路や公園、公営住宅の整備など
- 消防費…… 消防、防災、災害対策など
- 教育費…… 小中学校教育や幼稚園、生涯学習やスポーツ振興など
- 公債費…… 市の借入金の返済
- その他…… 議会費、労働費、災害復旧費、予備費

歳 入



※(～%)の構成比は千円単位で算出

自主財源 市が独自で確保できるお金

依存財源 国・県が配分するお金や、借り入れで確保するお金

用語の説明

- 市税…… 市民税、固定資産税、軽自動車税など
- 線入金・諸収入など…… 線入金、使用料および手数料、分担金および負担金、諸収入、財産収入、寄附金、繰越金
- 地方交付税…… 地方自治体が全国水準の行政を行えるように交付されるもの
- 市債…… 国・県や金融機関から借り入れる借金
- 国県支出金…… 国・県が認める事業費に対し、国・県から交付されるもの
- その他…… 地方消費税交付金、地方譲与税、自動車取得税交付金、地方特別交付金、利子割交付金、配当割交付金など

平成31年度 南島原市の 当初予算

当初予算編成の 基本的な考え方

平成31年度予算編成については、歳入歳出全般にわたり見直しを行う一方、歳出については、「第Ⅱ期 南島原市総合計画」が目指す本市の将来像に資する事業、「総合戦略」に沿った人口減少対策・地方創生に関する事業、市長の「所信表明」に沿った事業を実施する必要があるため、「南島原市創生特別枠」を設定し、重点配分を行い、優先的に取り組みます。

特に、本市の基幹産業であるそうめん産業の振興事業や、福祉医療の拡充など子育て世帯の支援に重点的に予算を計上しました。

また、継続的な建設事業として、有家小学校校舎建設事業、し尿処理施設整備事業、口ノ津港ターミナル整備事業などを計上しています。

その結果、一般会計の予算総額は前年度に比べ28億5,787万1千円(9.52%)増の328億6,554万3千円となっています。

平成31年度 主な新規・拡充・建設事業

【主な新規事業】

- | | |
|---|---|
| ● 島原手延そうめん首都圏PR事業 5,566万円
知名度向上のため、首都圏でのテレビCM放映などを実施 | ● 結婚新生活支援事業 1,200万円
新婚世帯を対象とした、引越し費用や家賃などの補助 |
| ● 地域産業雇用創出チャレンジ支援事業 2,000万円
市内事業所の雇用促進を図るための補助 | ● すくすく赤ちゃん支援事業 1,062万円
おむつ等の購入に使用できる赤ちゃん券の支給 |
| ● HACCP導入支援事業補助金 1,000万円
HACCP取得に必要な、研修や設備投資などの補助 | ● 健康づくりポイント事業 692万円
健診の受診等に応じ、金券と交換できるポイントを付与 |
| ● 農地等有効活用推進事業費補助金 300万円
樹園地や荒廃農地の普通畑転換に対する補助 | ● 旧口之津第一小学校跡地再開発事業 4,160万円
旧口之津第一小学校跡地を宅地造成するための関連経費 |

【主な拡充事業】

- 保育料軽減事業 1億3,459万円
保育料無償化を拡大し、第2子以降から無償
- こども医療支援事業 3,446万円
医療費助成の対象者を中学生から高校生世代まで拡大
- 語学指導外国青年招致事業 5,380万円
英語指導助手(EAT)を3人増員し6人体制へ拡充
- 高齢者・障害者交通費助成事業 7,575万円
高齢者・障害者交通券を、2,000円増額し年間14,000円へ増額

【主な建設事業】

- 有家小学校校舎建設事業 10億2,220万円
有家小学校校舎の建設工事
- し尿処理施設整備事業 14億9,265万円
し尿処理施設のリニューアル工事
- 口ノ津港ターミナル整備事業 6億7,299万円
口ノ津港ターミナル新築工事および外構工事